

第2回 令和6年能登半島地震及び令和6年奥能登豪雨 災害対応検証委員会

説明資料

1. 第1回検証委員会の振り返り
2. 災害検証調査の実施概要
3. 災害対応検証の結果
4. 今後の予定・本日の議題

令和7年11月17日

珠洲市

1. 第1回検証委員会の振り返り

(1) 検証項目の更新・修正について

- 第1回検証委員会における「広聴(市民・報道等の問い合わせに対する対応)」「医療・保健・福祉支援(医療・福祉施設を含む)」「地域における災害対応」に関する観点追加のご意見、調査内容を踏まえ、以下のとおり検証項目の構成、内容を更新した。

大項目	小項目	黄色着色:新規追加、 表現・構成見直した項目
1.災害対策本部の設置・運営	①本部の設置・運営、②職員参集・安否確認、③災害対応体制	
2.情報の受発信・共有	①通信手段・環境の確保・復旧、②情報収集・共有、③広報・広聴	
3.受援体制・他機関連携	①国・県・他自治体との連携、②消防・警察との連携、③支援物資の受入・配布、④ボランティア・支援団体・企業の受入	
4.応急復旧	①道路・河川・橋梁の応急復旧、②上下水道の応急復旧、③公共施設の応急復旧、④農業用施設等の応急復旧、⑤応急危険度判定	
5.避難行動	①市民の避難行動、②広域避難	
6.避難所の開設運営・孤立対策	①避難所・福祉避難所の開設運営(要配慮者、ペット対応等を含む)、②孤立対策、③地域における災害対応	
7.給水・入浴支援等	①応急給水支援、②入浴・トイレ・洗濯等の支援	
8.医療・保健・福祉支援	①医療・保健に係る対応、②福祉に係る対応(福祉施設を含む)	
9.被災者支援	①被災者見守り・ケア、②生活支援(ケースマネジメント)、③罹災証明書の受付・発行、④義援金対応	
10.住まいの確保・支援	①応急仮設住宅の供給、②住宅の応急修理	
11.学校再開・集団避難	①学校・保育所等の再開、②集団避難の支援	
12.災害廃棄物	①災害廃棄物処理(仮置き場・搬出等)、②公費解体	
13.その他	①文化財関係、②復興計画策定	

1. 第1回検証委員会の振り返り

(2)各検証項目における調査内容、観点について

〈避難行動・孤立集落対策〉

- 個人のみならず、地域・コミュニティ単位で調査を行うことが重要。
- 地域コミュニティとの関連を含めた避難所単位のヒアリング調査で把握できると良い。
- 広域避難や二次避難の考え方やノウハウの蓄積が不足しているため調査が必要。

〈避難所の設置・運営〉

- 福祉避難所が十分に機能せず、高齢者・障害者への対応に課題が生じたため、県の調査との連携による対応が困難となった要因の把握が必要。
- 検証は指定避難所に限定せず地域で自主的に開設・運営された避難所や在宅避難者も含めて考えると良い。

〈学校再開・集団避難〉

- 小学校を統合せずに教育環境を維持する選択をしたが、その効果や課題を輪島市との比較検証できると良い。

〈災害廃棄物〉

- 公費解体の申請手続きの煩雑さにより、対応の障害となったため、手続きの簡略化、円滑化のための課題整理が必要。

1. 第1回検証委員会の振り返り

(2)各検証項目における調査内容、観点について

〈災害対策本部の設置・運営〉

- 災害対応に関わる職員の心身の健康にも着目し、どのような対応が必要であるか検証すると良い。

〈情報の受発信・共有〉

- 罹災判定結果の住民への共有、個人情報の取り扱い等の対応の成果についても整理が必要。
- 二次避難者に対する情報提供手段に関する視点も考慮した検証が必要。

〈災害検証調査の実施について〉

- 庁内調査:「改善に向けた取組」について、短期的・中長期に区分に加えて、事前対策と事後対応の区分ができると良い。
- 関係機関調査:情報共有における体制・窓口、情報・データ不足、庁内の方針や意思決定等の観点で区分し課題整理が必要。
- 住民調査:孤立対策に関連して備蓄に関する事項を調査内容に盛り込めると良い。
- 住民調査:域外への転居者も含めてフォローする場合は、転居理由や経緯等を把握すると良い。

2. 災害検証調査の実施概要

(1) 庁内各課に対する照会

〈庁内照会の概要〉

- 実施期間: 令和7年9月19日(金)～10月10日(金)
- 照会先: 庁内全ての部署を対象(17課室局)
- 照会内容: 検証項目ごとに地震・豪雨それぞれの「主な対応事項」「課題(問題点)」「改善に向けた取組」を確認

検証項目に対応する担当課室局

大項目	小項目	担当課室局
1. 災害対策本部の設置・運営	珠洲市災害対策本部の設置・運営	総務課、危機管理室
	職員参集・安否確認	全課室局
	庁内の災害対応の体制	総務課、危機管理室
2. 情報の受発信・共有	発災時の通信手段・環境の確保・復旧	総務課、危機管理室、企画財政課
	発災時の情報収集・共有	全課室局
	発災時の広報・広聴	総務課、危機管理室、議会事務局
3. 支援体制・他機関連携	国・県・他自治体からの受援	総務課、危機管理室、観光交流課
	消防・警察との連携	危機管理室
	支援物資の受入・配布	総務課、危機管理室、企画財政課
	ボランティアの受入	福祉課
4. 応急復旧	被害を受けた道路・河川・橋梁の応急復旧	環境建設課
	被害を受けた上下水道の応急復旧	上下水道強靱化推進室
	被害を受けた公共施設の応急復旧	施設を所管する全課室局
	被害を受けた農業用施設等の応急復旧	産業振興課、環境建設課
	被害を受けた施設に対する応急危険度判定	環境建設課
5. 避難行動	発災時の市民の避難行動	総務課、危機管理室、福祉課
	広域避難	福祉課、企画財政課

2. 災害検証調査の実施概要

(1) 庁内各課に対する照会

検証項目に対応する担当課室局(続き)

大項目	小項目	担当課室局
6. 避難所の開設運営・孤立対策	市内の避難所・福祉避難所の開設・運営 (要配慮者、ペット対応等を含む)	危機管理室、福祉課、企画財政課
	発災時の孤立対策	総務課、危機管理室、福祉課
	地域における災害対策	危機管理室
7. 給水・入浴支援等	断水時の応急給水支援	上下水道強靱化推進室、福祉課
	断水時の入浴・トイレ・洗濯等の支援	福祉課、環境建設課、企画財政課、観光交流課
8. 医療・保健・福祉	要配慮者に対する医療・保健に係る対応	福祉課、総合病院事務局
	要配慮者に対する福祉に係る対応 (福祉施設を含む)	福祉課
9. 被災者支援	被災者見守り・ケア	福祉課
	生活支援(ケースマネジメント)	福祉課
	被災者に対する罹災証明書の受付・発行 (被災状況調査を含む)	市民課、税務課
	義援金等対応	会計管理課、危機管理室
10. 住まいの確保・支援	被災者に対する応急仮設住宅の供給	環境建設課、総務課、監査委員事務局
	被災者に対する住宅の応急修理	環境建設課
11. 学校再開・集団避難	市内の学校・保育所等の再開	教育委員会事務局、福祉課
	集団避難の支援	教育委員会事務局
12. 廃棄物	災害時に発生した災害廃棄物処理 (仮置き場・搬出等)	環境建設課
	被災した建物の公費解体	環境建設課
13. その他	市内にある文化財関係	芸術文化創造室
	復興計画策定	復旧・復興本部事務局

2. 災害検証調査の実施概要

(2) 関係機関に対する意見照会

〈意見照会の概要〉

- 実施期間: 令和7年9月26日(金)～10月21日(火)
- 照会先: 54機関・部署
- 照会内容: 珠洲市の災害対応にご支援いただいた関係機関に対して、「受援体制」「関係機関との連携」に関する課題、改善策等を確認

〈意見照会資料〉

資料1

令和6年能登半島地震及び令和6年奥能登豪雨災害対応検証

関係機関への意見照会について

1. 関係機関照会の趣旨
2. 関係機関照会の実施概要
3. 関係機関照会における具体的な作業手順
4. 回答提出締切について

令和7年9月
珠洲市 危機管理室

意見照会に関する説明資料

■能登半島地震に関する調査

能登半島地震に関する珠洲市への主な支援・活動内容について、可能な範囲で具体的な(時期、地域等を含む)に記入してください。また、その中で上手くいったこと、改善に向けた対応できたこと等あれば併せて記入してください。

①	②	③
	支援・活動に当たり、「直前した問題」や「課題と化したこと」を記入してください。	②で記入いただいた問題や課題に対して、対応が必要となるか記入してください。
※ご自身の組織外へ関わらず、①の支援・活動に当たり問題・課題となつた点を記載してください。	※支援者の対象、受援者(珠洲市)の対応、ご自身に任せください。思いがけない「問題」や「平時の業務対策、震災後の対応改善の点」を記載いただいた内容を各機関にお送りします。	
1		
2		
3		
4		
5		

②、③の内容について、珠洲市の検証報告書(公表予定)に部分的に詳しい内容がある場合などはその旨を記載ください。関係者ごとも公表資料に掲載する場合は、事前に確認してください。

ご回答内容について、「参考となる公表資料」がなければ、印刷等でお戻しください。また、公表資料以外でご提供可能な資料があれば、本調査票と一緒にご提供をお願いいたします。 ※非公表資料の内容を検証報告書へ掲載する場合は、事前に確認させていただきます。

■奥能登豪雨に関する調査

奥能登豪雨に関する珠洲市への主な支援・活動内容について、可能な範囲で具体的な(時期、地域等を含む)に記入してください。また、その中で上手くいったこと、改善に向けた対応できたこと等あれば併せて記入してください。

①	②	③
	支援・活動に当たり、「直前した問題」や「課題と化したこと」を記入してください。	②で記入いただいた問題や課題に対して、改善に向けてどのような取組・対策が必要となるか記入してください。
※ご自身の組織外へ関わらず、①の支援・活動に当たり問題・課題となつた点を記載してください。	※支援者の対象、受援者(珠洲市)の対応、取方が適当な場合を除き、ご自由に回答ください。思いがけない「場合」は併せてお送りします。 ※平時の業務対策、震災後の対応改善の点」を記載いただいた内容を各機関にお送りするものではありません。	
1		

資料2

【珠洲市】令和6年能登半島地震及び
令和6年奥能登豪雨災害対応に関する関係機関への調査

◆回答者情報(窓口)

組織名	
所属部署等	
役職	
電話番号	
メールアドレス	
備考	

回答様式

2. 災害検証調査の実施概要

(3) 住民に対するアンケート調査

〈アンケート調査の概要〉

- 実施期間: 令和7年10月28日(火)~11月10日(月)(予定)
- アンケート調査対象: 令和6年1月1日時点で珠洲市に住民票のある方(各世帯の代表者1名の行動等について回答を依頼)
- アンケート調査配布数: 市内在住者: 約5,000件、転居者: 約1,000件、みなし仮設住宅在住者: 約500件
- アンケート調査内容: 全46問(避難行動、避難所生活の実態、平時の備え、転居理由等)

**珠洲市災害対応検証に関する市民アンケート
ご協力をお願い**

本市では、防災体制の改善や防災・減災対策の効果的な推進に向け、令和6年能登半島地震および令和6年奥能登豪雨に関する災害対応検証を実施しております。

その一環として、市民の皆様への避難行動や避難所生活に関する実態等を把握するアンケートを実施させていただきます。皆様のご経験を踏まえて、ご回答いただけると幸いです。

なお、災害時の状況を思い起こすことがご負担となる場合もあるかと存じますので、ご無理のない範囲でご回答ください。

ご回答にあたっては、同封のアンケート用紙または右下のQRコードからWEBフォームをご利用ください。

※各世帯の代表者1名の行動等についてご回答をお願いします。

※現在市内にお住まいの方、令和6年1月1日時点で市内に住所を有していた方を対象としています。

珠洲市役所 危機管理室

★同封しているアンケート用紙にご記入の上、同封の返信用封筒に入れて、ご返送ください(切手は不要です)。

提出期限 **令和7年11月10日(月)**
(当日消印有効)

回答用WEBフォーム
(令和7年11月10日締切)

【本調査に関するお問い合わせ先】
珠洲市 危機管理室 危機管理係 電話0768-82-7725
※ご回答いただいた内容は、災害対応の検証および今後の防災施策の参考資料として使用し、他の目的には使用いたしません。

アンケート調査依頼文

調 査 票 (地震編)

能登半島地震発生時のあなたの属性についてお伺いします。

問1 地震発生時点(令和6年1月1日)のあなたの年齢を教えてください。
[1つに○]

1. 10代	2. 20代	3. 30代
4. 40代	5. 50代	6. 60代
7. 70代	8. 80代以上	

問2 あなたの性別を教えてください。
[1つに○]

1. 男	2. 女	3. その他	4. 無回答
------	------	--------	--------

問3 あなたの健康状態は避難行動に支障がありますか。
[1つに○]

1. 避難行動に支障はない	2. 避難行動に他者の支援が必要
---------------	------------------

問4 地震発生時点(令和6年1月1日)に居住されていた地区をお答えください。
[1つに○]

1. 宝立地区	2. 上戸地区	3. 飯田地区
4. 若山地区	5. 富地区	6. 正院地区
7. 嶺島地区	8. 三崎地区	9. 白置地区
10. 大谷地区	11. 珠洲市外	

問5 珠洲市の津波ハザードマップを見たことがありますか。
[1つに○]

1. 被災前から見たことがあり、内容を理解していた	2. 被災前から見たことはあったが、内容を理解していなかった
3. 被災後にはじめて見た	4. 存在は知っているが、見たことはない
5. 存在を知らない	

1

調 査 票 (豪雨・複合災害編)

令和6年9月能登半島豪雨発生時のあなたの属性についてお伺いします。

問27 豪雨発生時点(令和6年9月21日)の住居の区分について教えてください。
[1つに○]

1. 自宅	2. 指定避難所	3. 仮設住宅(珠洲市内)
4. みなし仮設住宅(珠洲市外)	5. 親戚・知人宅	
6. その他()		

問28 豪雨発生時点(令和6年9月21日)に居住されていた地区をお答えください。
[1つに○]

1. 宝立地区	2. 上戸地区	3. 飯田地区
4. 若山地区	5. 富地区	6. 正院地区
7. 嶺島地区	8. 三崎地区	9. 白置地区
10. 大谷地区	11. 珠洲市外	

豪雨時の避難行動についてお伺いします。

問29 豪雨発生時(大雨特別警報が発表された令和6年9月21日10時50分ごろ)に、滞在していた場所をお答えください。
[1つに○]

1. 自宅	2. 指定避難所	3. 仮設住宅(珠洲市内)
4. みなし仮設住宅(珠洲市外)	5. 親戚・知人宅	
6. 職場・学校(珠洲市内)	7. 職場・学校(珠洲市外)	
8. その他(珠洲市内)	9. その他(珠洲市外)	

問30 あなたの大雨特別警報の発表や避難指示の発令をどのように知りましたか。
[あてはまるすべてに○]

1. テレビ	2. ラジオ	3. SNS
4. 珠洲市ホームページ	5. エリアメール	6. 防災アプリ
7. 防災無線	8. 家族や周囲の人	
9. その他()	10. 知らなかった	

8

アンケート調査票

3. 災害対応検証の結果

(1) 検証の進め方・対象とする検証項目

- 災害検証調査で得られた結果をもとに、第2回及び第3回検証委員会に分けて報告、検証を行う。第2回検証委員会(本日)は、庁内を中心とする災害対応に関わる以下の項目(黄色着色部分)を対象とする。

大項目	小項目
1. 災害対策本部の設置・運営	①本部の設置・運営、②職員参集・安否確認、③災害対応体制
2. 情報の受発信・共有	①通信手段・環境の確保・復旧、②情報収集・共有、③広報・広聴
3. 受援体制・他機関連携	①国・県・他自治体からの受援、②消防・警察との連携、 ③支援物資の受入・配布、④ボランティア・支援団体・企業の受入
4. 応急復旧	①道路・河川・橋梁の応急復旧、②上下水道の応急復旧、 ③公共施設の応急復旧、④農業用施設等の応急復旧、⑤応急危険度判定
5. 避難行動	①市民の避難行動、②広域避難
6. 避難所の開設運営・孤立対策	①避難所・福祉避難所の開設運営(要配慮者、ペット対応等を含む)、 ②孤立対策、③地域における災害対応
7. 給水・入浴支援等	①応急給水支援、②入浴・トイレ・洗濯等の支援
8. 医療・保健・福祉支援	①医療・保健に係る対応、②福祉に係る対応(福祉施設を含む)
9. 被災者支援	①被災者見守り・ケア、②生活支援(ケースマネジメント)、 ③罹災証明書の受付・発行(被災状況調査を含む)、④義援金等対応
10. 住まいの確保・支援	①応急仮設住宅の供給、②住宅の応急修理
11. 学校再開・集団避難	①学校・保育所等の再開、②集団避難の支援
12. 災害廃棄物	①災害廃棄物処理(仮置き場・搬出等)、②公費解体
13. その他	①文化財関係、②復興計画策定

4. 今後の予定・本日の議題

〈今後のスケジュール〉

	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月		
検証委員会	第1回委員会 (開催済)	→			第2回委員会 (本日開催)	→	第3回委員会 (12/17)	→	第4回委員会	検証報告書 完成式
検証調査・ 報告書	↓	①庁内各課に対する調査 ②関係機関に対する調査 ③住民に対する調査			検証報告書の作成					

〈次回検証委員会について〉

- 第3回検証委員会は12月17日(水)にWEB会議で開催する。
- 議題は、検証調査のとりまとめ結果の最終報告(残り検証項目)と検証報告書のとりまとめ方針を想定する。

〈本日の主な議論テーマ〉

- 各検証項目に対する課題、改善策(期間設定含む)について
 - ・課題に対する改善策として追加すべき観点はないか
 - ・改善策を実現するための期間設定の妥当性
- 検証結果のとりまとめの全体像について
 - ・各種調査の整理、とりまとめ方法
- その他の留意点、次回検証委員会に向けて等